

台風19号 区の対応と今後の課題について



区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています
日本共産党荒川区区議員
小林行男
 ご意見をお寄せください
区政ニュース

自主避難所開設状況

※最終避難者延べ人数	合計
施設名	
石浜ふれあい館	8
南千住ふれあい館	43
南千住駅前ふれあい館	100
汐入ふれあい館	9
南千住区民事務所西部ひろば館	17
峡田ふれあい館	112
山吹ふれあい館	86
荒川区防災センター	28
町屋ふれあい館	135
荒木田ふれあい館	110
町屋2丁目ひろば館	32
尾久ふれあい館	159
尾久ふれあい館	110
尾久区民事務所ひろば館	67
男女平等推進センター(アクト21)	160
東日暮里ふれあい館	11
夕やけこやけふれあい館	89
西日暮里ふれあい館	67
日暮里区民事務所会議室	17
諏訪台ひろば館(土砂災害むけ)	17
開成学園(土砂災害むけ)	24
日暮里サニーホール	5
5峡小学校	5
7峡小学校	6
尾久小学校	26
赤土小学校	3
大門小学校	3
尾久宮前小学校	6
第九中学校	5
生涯学習センター	1
全56か所	#
※小中学校すべてで開設したが他は利用無し	



多き影りとなりまし。区として

多き影りとなりまし。区として
 多き影りとなりまし。区として
 多き影りとなりまし。区として

これまで、区の防災対策
 といえど地震が主な取り組
 みでしたが、今回、台風や
 豪雨災害への対策の課題の
 多きが



先日、区議会・
 震災・災害対策
 特別委員会で、

地震と水害での対応の違
 いや対処について広く区民
 のみなさんに理解してい
 たくと同時に、正確な情報
 をすべての区民に提供でき
 るようにしなければなりま
 せん。「命を最優先に守る」
 ためにも、防災知識や備蓄
 品の備えや判断力などしつ
 かりしておきたいものです。
 今回、福祉避難所は開設
 されませんでした。28カ
 所中、3階以上は3カ所の
 み。この点でも改善が求め
 られます。

	今回の対応と課題	今後の対策
避難情報の出し方	荒川区では、区内浸水の可能性は低いとして、避難勧告は出さなかった。一方で周辺区や国省の避難を促すエリアメールが区内にも配信されたこと、メディアの影響などで、避難場所の利用者が予想以上に増えた。	区民に混乱を招かないような情報の出し方や伝え方について、検討を行っていく。
避難所の開設	区民の自主避難場所として、ふれあい館・ひろば館等を開設したが、避難者が予想よりも多く、追加で小中学校を開設した。	区民には学校が避難場所として定着していることをふまえ、今後は、小中学校を当初から自主避難場所として開設する。
ペットの受け入れ	自主避難場所はペットの受け入れができず、区民から苦情が寄せられた。	水害時には屋外が使えないこと、アレルギーなどの問題もある。ペット用の別室を用意するなど、ルールを定める。
ホームレスの受入	今回、区が開設した自主避難場所にはいなかった。	受け入れは行おうが、留意事項などルールを定める。

「令和の百花繚乱一つなぐ技 つたえる心—part2」と題し、様々な伝統工芸品を展示。
 [期間] 9月13日(金) から 12月18日(水) まで
 [開室時間] 午前9時30分から 午後5時まで
 荒川ふるさと文化館の1階
 「あらかわ伝統工芸ギャラリー」で開催。

法律相談会

毎月第3火曜日(午後6時から)北千住法律事務所の弁護士による法律相談会をおこなっています。できるだけ事前にご連絡ください。

11月の相談会は、11月19日(火)

尚、お急ぎの方は、弁護士事務所と連絡して、ご相談できますのでお気軽に声をかけてください。

NO. 751
 2019. 11. 17
 区議会控室
 TEL 3802-4627
 FAX 3806-9246
 Email: arajcp@tcn-catv.ne.jp
 ホームページ
<http://www.tcn-catv.ne.jp/~jcpa/>
 東尾久相談室
 東尾久2-37-3
 TEL・FAX 3895-0508

創立100周年！おめでとう！第三峡田小学校



第三峡田小学校は1919年（大正8年）に1・2年生400名でスタート。

10年目には、2420人、37クラスを抱える今では考えられないマンモス校に。現在は、各学年1クラスづつの児童数131人です。

また、第三峡田小学校には、「きこえとことばの教室」（通級指導学級）が荒川区で唯一、設置されています。我が家の子どもたちも週一回、通級し指導を受けていた

のでとても懐かしく式典に参加させていただきました。

式典には、すべての児童が参加し、終了後、歌とダンスを披露してくれました。どの子ども元気に楽しそうに演じてくれました。すばらしかった。



体育館で100周年記念式典



廊下には、児童の作品が多く展示されていた



きこえとことばの教室

区内小学校（通常級）に在籍し、きこえとことばについて心配のある子供や指導を必要とする子どもが通級しています。

普段は自分の学校（例：〇〇小学校〇年〇組）で学習しています。そして、週に1～2回に通級し、きこえやことばについて学習していきます。1対1の個別指導ですので、一人一人に合わせたプログラムを組み、指導を行います。

（学校の沿革）

1919年（大正8年）開校

1964年（昭和39年）

給食優良文部大臣賞受賞

1975年（昭和50年）

通級指導学級

「きこえとことばの教室」開設

2011年（平成23年）

子どもの体力向上推進優秀校受賞（東京都）



第34回、あらかわ福祉まつり

今年は、スポーツセンターが大改装工事のため、都電町屋駅前とムーブ町屋の3階、4階を使って開催。福祉関係団体や作業所のみなさんや「親の会」のみなさんなどなど・・・



たくさんのテントが並びにぎやかに



思わずベーゴマの参加



多くのみなさんが参加。駅前のテントでは「鳥のから揚げ」「水餃子」「玉こんにやく」「ポップコーン」など販売や「ベーゴマ」実践、思わず子どもに帰って一緒にベーゴマに興じました。ムーブでは活動紹介や相談会などが行われました。

東尾久3丁目北児童遊園（三角公園）アスレチック遊具の修理へ



区が児童遊園の点検をしたところ、部分的に不具合の箇所が見つかり、その部分の修繕をすることに。

しかし、遊具の補修には最低1カ月以上もかかるようです。子どもたちの人気な遊具ですので安全性をしっかりと確保して早期に使用できるように求めました。



○「桜を見る会」公費を使って自分の後援会を招待!?こんなことが毎年行われていた。安倍政治の腐敗ぶりがまたまた暴露。庶民には増税を押し付け、支援者には手厚く振舞い、付度を引き起こす。疑惑にまともに答えようとしない。説明責任、任命責任が軽々しく発せられ、何にも解決しない。こんな政治は早く終わってほしい。

